

連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」 (宮城県仙台市)

人口 1,065,365人 (R4.1.1現在 住民基本台帳人口) / 担当 仙台市プロジェクト推進課

取組概要



代表的な連携事例

新型コロナウイルス感染症コールセンターの業務効率化

株式会社シグマアイ

コロナ感染症コールセンターでのオペレーターの負担を軽減し、相談者に最適な医療機関を速やかに案内できる支援ツールを導入。



農業用ドローン操縦士の教習所「アグリフライヤードローンフィールド」開校

株式会社エアトリビューン

市内の小学校施設跡地を活用し、農業用ドローンの操縦を学ぶ教習所開設を支援。ドローンを使った農薬や肥料の散布による「スマート農業」の担い手を育成。



創意・工夫した点

提案内容を以下の観点で整理し、実施内容を調整

■ 課題解決に向けた連携

行政課題や地域課題の解決に向けた提案について、実現に向けた各種支援を実施 (パートナーシップ推進事業)

■ 実証実験のサポートに関する相談

AI、IoT、ドローン等の市内での実証実験の提案について、必要な手続に関する相談の受付、関係機関との各種調整等を行い、実証実験の円滑な実施を支援 (実証フィールド支援事業)

取組の効果

令和元年11月のラボ開設から2年半で、**24件**の連携事業を実施 (R4.5.13時点)

■ 民間企業等

- ・実証実験を通じた**新事業創出**
- ・連携による**民間企業等の価値、認知度向上**

■ 仙台市

- ・連携による**行政課題、地域課題の解決**
- ・**市民サービス向上**・産業振興

他団体へのアドバイス

- 民間企業等の提案を、**よりわかりやすく噛み砕いて関係各課につなぐことが重要**と考えます。
- さらに、実証実験終了後に民間企業等に対して、**良い点と悪い点を包み隠さずフィードバック**することで、本市と民間企業等と**Win-Win**の連携になるよう目指しています。